

## レジメン名：G-SOX 療法

【適応癌腫】 胃癌

【1 コースの期間】 21 日

【最大コース数】 - コース

【催吐性リスク】 中度

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1回投与量 (補正単位)	速度指示	day (1)	day (2)	day (3)	day (4)	day (5)	day (6)	day (7)
Rp 01	点滴注射 30分かけて グラニセトロン静注液シリンジ 3mg 「ナリ」 デカドロン注射液 3.3mg/1mL 生理食塩液 100mL	点滴静注	212mL/時	+00:00						
Rp 02	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 120分かけて オキサリプラチン点滴注 ブドウ糖注射液 5%250mL	点滴〔化療〕	130 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	+00:30						
Rp 03	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 朝・夕食後 (分2) 1 4日分 エスワンタイボウ配合OD錠 体表面積により用量調節必要	※化学療法内服	120 mg/Body	+00:00	→					14日まで
				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     &lt;1.25m<sup>2</sup> : 80mg/day                      1.25~1.5m<sup>2</sup> : 100mg/day                      1.5m<sup>2</sup>&gt; : 120mg/day                 </div>						
Rp 04	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 朝・昼食後 (分2) 2日分 デカドロン錠	※化学療法内服	8 mg/Body	+00:00						

### 【備考】

オキサリプラチンの累積投与量が 800~900mg/m<sup>2</sup> で末梢神経障害の出現率が増加。

減量は 130mg→100mg→75mg (好中球減少 grade3 以上、血小板減少 grade2 以上)

TS1 の減量基準：非血液毒性(grade2 以上)、CCr<60mL/min→1 段階減量

好中球数 1000/mm<sup>3</sup>、血小板 75000/mm<sup>3</sup> 未満→1 段階減量